

Colors, Future ! Summit 2023

2024年、市制100周年を迎える川崎市。

11月5日から26日まで川崎市市制100周年記念事業のイベントの一環として、川崎市の魅力を再発見するフェスティバルと川崎の未来について考えるカンファレンス「Colors, Future ! Summit 2023」（カラース フューチャー サミット に一まるに一さん）が開催されました。

11月17日、18日の2日間のカンファレンスでは、川崎市役所本庁舎、スペルノーヴァ カワサキ、昭和音楽大学の3会場で70人以上の川崎にゆかりのある方などを招き19のトークセッションが行われました。（「まちとスポーツの未来」をテーマにトークセッションしている様子）

スポーツや防災、音楽、アートなどの文化、環境など様々なテーマで川崎のまちづくりや未来について話されました。

カンファレンス初日に開催されたオープニングセッションでは福田川崎市長からアジアで初めて川崎に設置された量子コンピューターや川崎市が進めている脱炭素の取り組みなど、これからの100年の川崎の産業などについて紹介されました。（オープニングセッションの様子）

（福田市長）
「来年、それ以降も、そんなまちにしていきたいということを今日思わせていただきました。」

川崎のまちや人など、多様な好きを集めかけ合わせていくことで次の100年に向けた大きな一歩を踏み出していきます。